

## 東日本大震災 救援物資運搬レポート

2011年3月11日に発生したM9.0の地震と津波により被害に遭った方々を救援するために日本聖公会として組織されたチームの一員として現地に物資を運搬した際の記録。

- 行動期間 2011年4月12日(火)～14日(木) 3日間
- 行動目的 東北教区にある現地対策本部への救援物資の運搬
- 運搬物資 日常生活物資(食品・衣料・薬品・寝具・文具・その他生活用品)  
(主として中部・京都・大阪・神戸・九州・沖縄の各教区内諸教会から提供を受けたもの)
- 派遣要員 4名 中部教区 松本(名古屋聖ステパノ教会) 林(日本キリスト教団)  
京都教区 村田(奈良基督教会) 山下(奈良基督教会)
- 利用運搬車 2台 TOYOTA・HIACE (笹島キリスト教連絡会所有)  
NISSAN・CARAVAN (林 個人所有)



(HIACEには被災者支援緊急車両の登録あり)

### ■ 行動記録

#### 4月12日(火)

09:30 中部教区 教区センターへ集合 簡単な打合せ

当初から西日本の各教区においては中部教区に物資を集約することになっていたため、名古屋へ集合。運搬する物資はすでに前日に中部教区担当者により積込が完了していた。

09:50 渋澤中部教区主教・田中司祭・野村司祭、および教区事務所スタッフによる出発前の祈り。

10:00 教区センター出発

仙台までの距離は700kmを越える長距離であるため、安全を優先に本日は現地近くまでの移動のみとし、翌日に東北教区へ運び入れる事になった。但し仙台周辺のホテルが確保できなかったため、山形県天童市のビジネスホテル(天童セントラルホテル)に宿泊することになった。

東名自動車道 日本平PA(休憩・昼食)

東北自動車道 蓮田SA(休憩・ガソリン補給)

安達太良SA(小休憩)

国見SA(休憩・夕食・ガソリン補給)

ガソリンが不足しているため、なるべく被災地での補給を避けて高速道路内で補給するよう配慮。往路の途中でラジオ放送等から余震があったとの情報が何度か入っていた。また、これにあわせるように、いくつかの区間では最大速度が50kmに制限されていた。

21:45 天童セントラルホテル到着

翌日の行動について簡単な打合せを行ったあと、就寝。

## 4月13日(水)

08:25 泊地出発

09:30 東北教区主教座聖堂(仙台基督教会)着

- ・救援対策本部として働いておられる長谷川司祭(秋田聖救主教会)、および仙台基督教会林国秀司祭、信徒の高橋さんの出迎えを受ける。中部教区中尾司祭夫妻(新潟聖パウロ教会)が合流。打合せ。

- ・対策本部の指示により搬入物を3つに分類する

食料品 → 磯山聖ヨハネ教会(福島県新地町)へ後日運搬

燃料類(ガスボンベ・電池など) → 一旦対策本部預かり

生活用品 → ナザレの家へ

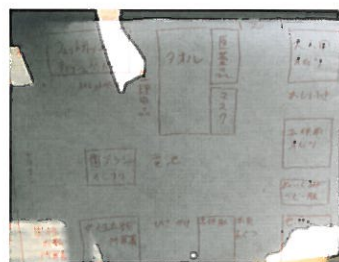
- ・林司祭、高橋さんの案内で教会(礼拝堂)の破損状況を視察する。  
震災により礼拝堂はかなりのヒビが入った。万一のことを考え、その後の主日礼拝は会館を利用しているとのこと。  
その後の余震により更に傷みがひどくなり危険なため、途中から救援物資の保管をナザレの家に移したとのこと。



10:25 ナザレの家へ(主教座聖堂より約15分。現在は時々会合等に利用されている程度)

10:40 ナザレの家着

- ・現在は柴本司祭(九州教区小倉インマヌエル教会)と山本さん(九州教区久留米聖公会信徒)が隣にある主教邸の加藤主教夫人とともに管理してくださっている。3人の出迎えを受ける。
- ・物資を搬入



11:25 気仙沼へ向けて出発

宮城県には仙台にしか教会がないために他の被災地域の状況がつかみにくい。また、今後の支援のあり方などの参考のために被災地の現状を実際の目で確認することも必要との観点から、残っている時間を考慮し視察先を気仙沼に決定し、名古屋からの4人と中尾司祭夫妻を加えた6人で行動。

東北自動車道一関IC、国道284号線経由。途中、SA、道の駅等で昼食、休憩

15:30 気仙沼着

- ・津波被害、火災のあった海岸地区へ。
- ・海岸地区にて被災者、行方不明者のための祈りをささげる(中尾司祭が司式)。



16:30 海岸沿いに南方面（仙台方面）へ向かう

- ・海岸、JR 気仙沼線に沿った国道 45 号線を走る。
- ・流された線路や橋梁、観光バス、折れ曲がった街路灯など、甚大な津波被害の只中を走る。
- ・時間がなくなったため、南三陸町、石巻へ入ることを断念し、途中から最短距離を仙台へ。

19:45 仙台帰着

- ・中尾司祭夫妻とともに 6 人で夕食。
- ・前回の物資運搬部隊が仙台にいた時に起きた余震のため、やむなく残っていた車も合わせて名古屋へ戻すことになり、ここから 4 人で 3 台を運転することになった（VOXY）。

20:45 仙台発

- ・宿泊先の天童へ向かう。
- ・中尾夫妻は新潟へ。

22:10 天童着

- ・翌日の行動について簡単な打合せを行ったあと、就寝。

## 4月14日（木）

08:40 名古屋へ向けて出発

- ・4 人で 3 台になるため、無理をしないで安全を心がける。
- ・スピードを抑える。早めに休憩、仮眠をとる。

東北自動車道 阿武隈 SA（休憩）

蓮田 SA（休憩、昼食、ガソリン補給）

東名自動車道 足柄 SA（休憩、仮眠）

浜名湖 SA（休憩、夕食）

- ・名古屋に近づくにつれ時折渋滞が発生。
- ・市内に入ってからガソリンを満タンにする

21:20 中部教区センター帰着

- ・田中司祭、教区センター高木さんの出迎えを受ける。
- ・無事帰着の祈り（田中司祭）

21:30 解散

（到着が遅くなったため、村田は別途ホテルへ。山下は中部教区センターに宿泊）

（記録：2011.4.18 奈良基督教会 山下 恭）